

## 技能実習を行わせる理由書

申請者(実習実施者)：〇〇フーズ 株式会社

①技能実習の内容	職種・作業	コード番号 ( 1 - 1 - 2 ) 職種名： ( 耕種農業 ) 作業名： ( 畑作・野菜 )
	試験未整備の場合	
	複数実施の場合	コード番号 ( ) 職種名： ( ) 作業名： ( )
②技能実習を行わせるに至った経緯及び技能実習の必要性	<p>昨今の東南アジア諸国の経済発展の目覚ましい事は広く知られています。</p> <p>一方で、発展途上国であるが故に、新しい技術や情報を学ぶ機会には恵まれていない事も事実です。そこで、弊社も何か力添えが出来ないかと考え、調査しましたところ技能実習制度を紹介頂きました。</p> <p>また、技能実習の制度の趣旨を理解して応募する者のみを送りだしていただけるとい事を監理団体や送り出し機関に確認し、大変感銘致しました。</p> <p>そこで、外国人技能実習生を受け入れ、弊社の持つ経験、知識、技術を習得して頂き、是非本国の為に活用して頂きたい、という思いに至りました。</p> <p>ここ数年、ベトナムは建設、工業、農業など様々な分野で近代化が進んでおり、そういった分野での競争力のある技術の習得は不可欠となっております。</p> <p>本邦における技能実習で、弊社が実践している耕種農業における高度な技術や安全な作業方法を修得することができれば、帰国後母国においても高い水準の作業を行うことが出来、高品質で安全な事業に貢献することが可能になります。</p>	

(注意)

- 1 ①について、移行対象職種・作業である場合には、主務大臣が別途定めるコード表を参照した上でコード番号、職種名及び作業名を記載すること。移行対象職種・作業でない第1号技能実習に係る技能実習計画である場合には、コード番号、職種名及び作業名を空欄とし、試験未整備の場合の欄に技能実習の内容が分かるように記載すること。
- 2 ①について、複数の職種及び作業を実施する場合には、技能検定又は技能実習評価試験の合格に係る目標を定めた職種及び作業については、コード番号、職種名及び作業名を記載し、その他の職種及び作業については、複数実施の場合の欄に全てを記載すること。
- 3 ②については、
  - ・ 受入れの動機・理由のほか、企業単独型技能実習の場合には外国にある事業所との関係、団体監理型技能実習の場合には取次送出機関との交渉経緯等、
  - ・ 技能実習生が技能実習を行う必要性について具体的に記載すること。